



あけまして

おめでとーいございます

今更と言われるかもしれないませんが、新年になって初めての学校便りですので、あけましておめでとうございます、から始めさせていただきます。ここ2年ほど、世の中は難しい状況が続いています、そのような中でも、保護者の皆様、地域の皆様には、学校へのご支援、ご協力をいただき、大変ありがたく思っております。

令和4年が始まりました。今年が皆様方にとって、よりよい一年となりますよう、お祈り申し上げます。学校も、冬休みが明け、子供たちが戻ってきて活気づいています。

寅年にふさわしく、子供、保護者、地域、学校、行政の五者連携のもと、課題に挑戦し、克服していただけるような一年になってほしいと願います。

第6波

新年を迎える頃までは落ちていた感染状況が、ここに来て爆発的に拡大しています。県内でも、新規感染者数の更新が続く、第6波の局面に入ったことは間違いないです。これだけ急激に感染者数が増えているということは、感染力が強いと言われているオミクロン株の市中感染を考へざるを得ません。ワクチンの2回接種を終えている人にも感染者が出ています。国は、濃厚接触者の待機日数を14日から10日に短縮しましたが、それでもかなりの日数であることには変わりありません。誰もが、感染したり、濃厚接触者になったりする恐れがあるからこそ、少しでもそのリスクを下げる対策を続ける必要があります。学校でも、マスク着用、手指洗浄や消毒、換気等の対策が続いています。ご家庭でも、不特定多数の人出が多い場所へのお出かけは、できるだけ控える等の対策をお願いします。

今後の学校行事について

1月の土曜授業は急遽中止となりましたが、その後も感染急拡大が続く、熊本県は21日からの蔓延防止等重点措置の指定を受けました。これまでの「まん防」では、対象地域は熊本市だけでしたが、今回は県下全域が対象地域となるようです。

このような状況を受け、学校でも、今後の行事を予定どおり実施できるかどうか危惧しています。2月4日（金）に予定していた学校保健委員会を中止を決定しました。2月の土曜授業（19日）には持久走大会を、25日（金）には授業参観を予定していますが、こちらについては、今後の感染状況等を見ながら決定することになります。皆様のお勤め先によっては、勤務シフトをひと月前に提出しなければならぬところもあると思いますが、今の時点で決定が難しい状況であることをご理解願います。決まったら直ちに連絡いたします。

残りの日々

一月も後半を迎え、今年度子供たちが学校に来るのも、残り2ヶ月あまりとなります。この2ヶ月は、子供たちが今年度の学びを振り返り、できるようなったことと、まだうまくできていないことを明らかにし、対策を講じるための大事な期間になります。今の学年で身に付けておかなければならないことをできないままにしておく、4月に学年が上がったあと、大変苦労します。例えば、2年生で学ぶ九九は、3年生では位が増えたかけ算になりますし、割り算の答えを出すものにもなりません。3年生の算数では、九九はできるようになっているものとして学習が進みますから、九九が身につけていない子供はできないことが更に増えていくこととなります。子供たちのタブレットの中に「ライブラリー」という自学用ソフトも入っていますので、家庭学習で大いに活用してください。